座位耐性訓練 実施シート

患者氏名[　　]

臥床が２日間（４８時間）以上続いた後、離床を進める場合に実施する

【開始基準】①～③を確認して開始する
①神経症状の悪化がない
②血圧：収縮期血圧が 90mmHg 以上ある
医師の指示内にコントロールできている（※降圧剤でコントロールできていれば可）
③脈拍：120 回／分以下である　（40 回／分以下は医師に相談）

【中止基準】
①神経症状の悪化
②血圧低下：30mmHg 以上の低下、または収縮期血圧 90mmHg 以下
③血圧上昇：医師の指示以上の血圧上昇
※降圧剤でコントロールできていれば可
④脈拍の増加：140 回／分を超えた場合
⑤徐脈の出現：40 回/分以下の
⑥不整脈の増加
⑦脳虚血症状の出現：１.なまあくび　2.失神
⑧起立性低血圧症状の出現：1.めまい　2.冷や汗　3.嘔気

【症状を認めた場合】
• ベッドの場合
臥床する
• 車椅子の場合
リクライニングを倒し
下肢を上げる

★⑧の症状は治まったら
再トライする

日時	月　日（　：　）			月　日（　：　）			月　日（　：　）		
実施した訓練	□ﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟ 80°（最高位） □端座位 □車椅子			□ﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟ 80°（最高位） □端座位 □車椅子			□ﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟ 80°（最高位） □端座位 □車椅子		
	血圧	脈拍	症状 中止基準の番号を記載	血圧	脈拍	症状 中止基準の番号を記載	血圧	脈拍	症状 中止基準の番号を記載
実施前									
直後									
５分後									
１５分後									
２５分後									
３０分後									
評価	□クリア （３０分間、中止基準①～⑧がない） □再評価			□クリア （３０分間、中止基準①～⑧がない） □再評価			□クリア （３０分間、中止基準①～⑧がない） □再評価		
実施者									

＊端座位または車椅子での訓練をクリアしたら、センターリハの指示を依頼→□依頼スミ（　/　）

岡山市立市民病院　脳疾患センター